【様式第4号】

令和　年度　第2回　保土ケ谷区障害者地域自立支援協議会　全体会（総会）　議事録	
日時	令和　8年　10月　6日　（火）　14:00　～　16:30
開催場所	保土ケ谷公会堂　1号会議室
出　席　者	名簿に記載　（51名参加）
欠　席　者	
開催形態	（公開）（傍聴人：　名）・非公開
議　　題	（司会進行）保土ケ谷区生活支援センター　平良氏 はじめに：開催趣旨・タイムスケジュール等の確認　平良氏　/　14:00～14:05 1.挨拶　保土ケ谷区障害者地域自立支援協議会代表　夢21上星川　石田氏 /14:05～14:10 ・更なる連携を ・他部会とのコラボ ・現場で課題に感じていることが次年度の計画に繋がっていく 2.各部会よりR7年度中間活動報告　（各部会3分×12）※【資料1】参照 /14:10～15:00 ・事務局 ⇒10/31の区民祭り、参加事業所にスタンプを置いてもらい、スタンプラリーを行う予定。その景品として自立支援協議会のエコバックを配布。 ・全体・担当者 ⇒全体会の1回目72名の参加。保土ケ谷区の強みも共有できた。顔が見える関係性が深まっている一方で、人材不足が深刻化。 担当者会議は、ヘルパー不足、望まないセルフプラン等が課題としてあがっていた。自立支援協議会のネットワークを通して具体的なアクションに繋げていく。 まちで暮らすネットワーク ⇒5月にこども部会さんと共催で事例検討。6月はゆめ21さんでGH見学会。7月は地域支え合い研修と共催で、人材研修。9月はGHの地域連携推進会議を行った。 その合間で、強度行動障害のワーキンググループを行っている。後半で研修を行えたら。11月は相談支援部会さんとの共催で事例検討、1月も短期入所・活動ホームとの情報交換会を予定。 精神net ⇒スローガンを意識。事業所紹介が好評だった。6月は事例検討。7月には、包括的支援と重層的な支援についての勉強会、その続きで8月、勉強を通しての仮想事例の事例検討、9月は上半期の振り返りを行った。 相談 ⇒現在計画相談事業所数25か所。横浜市で一番数が多いが、実施率は54.9%。横浜市全体の平均は61.3%で平均を下回っている。下から3番目。事業所訪問から分析した地域課題は「人材不足・収益構造の不備」「児発・医療・介護等との制度狭間ケース」「直接支援リソースの不足」といった構造的課題が浮かび上がった。 こども ⇒まちで暮らすネットワークと共催の事例検討を行った。9月に「こどもの強度行動障害」について勉強会を行った。とても勉強になって、光が見えたと好評。10月に事業所見学。

【様式第4号】

	防災 ⇒啓発がまだ足りないので、今年度引き続き啓発していきたい。熊本の地震。リモートでつないで話を聞いた。10月は寄付金で購入した備品を活用し防災訓練を行う予定。 当事者 ⇒啓発活動をどう行っていくか話し合い、当事者の方がほっとする場がないという発言から、サロン的なものをできないかと話を進めていく。区制100周年ワーキングを有志で進めている。区内の小・中学校でインタビューを考えている。発達障害については理解が深まっている。 自主製品 ⇒参加事業所1か所増えた。販売、浸透してきていて、直接事業所に来てくれるお客さんもいる。 ほっとらんど ⇒6月の実行委員会では、積極的な意見があがった。11月に西谷地区センターの文化祭に参加予定。 支えあい ⇒7/15 に1回目開催。83名。ここ数年で一番参加者が多かった。行動障害の方を地域で支えるための支援がテーマだった。アンケートでは高評価。今回の取組を通して、支援の不安が和らいだという意見もあがっていた。次回は1/20で権利について当事者の方からの発表を予定している。 3. 保土ケ谷区障害者権利条約一斉アクションについて　夢21上星川 石田氏 /15:00～15:05 ※ 【資料2】「障害者権利条約批准週間保土ケ谷区障害福祉一斉アクション参加事業者募集の呼びかけ」 参照 4. 第5期 横浜市障害者プランについて 保土ケ谷区役所高齢・障害支援課 障害担当係長 杤元氏　/15:05～15:15 ※【資料3】「第5期横浜市障害者プラン素案概要版」参照 5. グループワーク /15:15～15:50 テーマ：現場で課題と感じていること 6. 発表 （いくつかのグループ） /15:50～16:05 ※グループワークの記録参照 グループワークまとめ　夢21上星川 石田氏/16:05～16:10 ・多様な意見 ・共通項を検討し、共有していきたい ・担当者会議でも今回のグループワークの内容を共有しながら次年度の計画に活かしていきたい 7. ほっとなまちづくりについて　保土ケ谷区社会福祉協議会 村瀬氏 夢21上星川 石田氏 /16:10～16:15 ※「ほっとなまちづくりかんたんガイド」参照

【様式第4号】

	8．まとめ　保土ケ谷区役所 /16:10～16:15 ・研修や勉強会を通して人材育成・スキルアップに ・横のつながり ・課題を整理し、保土ケ谷区として何ができるのか検討していく ・地域としてできることの広がりが自立支援協議会ではないか ・日々の取組みを積み上げていき、ほっとなまちづくりにもつながる、誰にとっても住みやすい保土ケ谷区へ 8.その他 情報提供等 /16:15～16:30 ・生活保護費の追加給付のご案内 高齢・障害支援課 障害担当係長 杼元氏 ・横浜グリーンエクスポ機運醸成ステッカーご利用にあたってのお願い 高齢・障害支援課 障害担当係長 杼元氏 ・日中活動系事業所情報集約について ご協力のお願い 保土ケ谷区基幹 田村氏 ※【資料4】「日中活動系等サービス事業所情報」の提供について 参照 ・ホームページ事業所情報リニューアルの件 保土ケ谷区基幹 田村氏 ※【資料5】「ホームページへの参加団体・事業所情報のご掲載について」 参照 ・保土ケ谷区民まつりスタンプラリーの件　保土ケ谷区基幹 遠藤氏 ・赤い羽根共同募金の件　保土ケ谷区社会福祉協議会 村瀬氏 ※別紙資料「ほどがやだより」参照 ・消費者トラブル対策講座についての案内　今井地域ケアプラザ 西東氏 ※別紙資料「消費者トラブル対策講座」チラシ参照 ・熊本地震支援の募集について　ゆめ21 岩山氏 ※別紙資料「令和8年熊本地震支援」参照 ・障害のある人の地域生活実態調査のアンケートのお願い ゆめ21 岩山氏 ※別紙資料「きょうされん障害がある人の地域生活実態調査」参照 閉会 **※次回の全体会は令和9年5月となります**